

## 4 交通事業会計

〔概要〕

平成 27 年度交通事業会計予算は、業務の予定量として乗合事業は、稼働バス台数 21,226 台、走行キロ数 3,272 千km、輸送人員 2,503 千人、貸切事業は、稼働バス台数 2,304 台、走行キロ数 418 千km、輸送人員 82 千人を見込み、これらに必要な諸経費及び運送収入等を計上しました。

収益的収支については、自動車事業収益の 1,088,788 千円から消費税及び地方消費税分 39,392 千円を控除し、自動車事業費用の 1,092,819 千円から消費税及び地方消費税分 22,959 千円を控除した結果、当年度純損失は 20,464 千円となり、当年度未処分利益剰余金は 22,710 千円となる見込みです。

一方、資本的収支については、収入は、企業債等を計上し、支出は、ノンステップ型路線バス 3 台及びリフト付き大型貸切バス 1 台、中型貸切バス 1 台の更新等に要する建設改良費と企業債償還金を計上しました。

その結果、資本的収入 96,895 千円に対し、資本的支出は 192,712 千円となり、収支差引 95,817 千円の財源不足となる見込みではありますが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。

〔収益的収支及び資本的収支〕

収益的収支

項 目		予算額(千円)
収 入	乗合収入	557,814
	貸切収入	142,298
	その他収入	388,676
収 入 計		1,088,788
支 出	職員給与費	742,949
	燃料・油脂費	92,061
	車両修繕費	51,944
	減価償却費	77,018
	その他支出	128,847
支 出 計		1,092,819
差 引		△ 4,031
消費税及び地方消費税		△ 16,433
当年度純利益 (△は当年度純損失)		△ 20,464
未処分利益剰余金 (△は未処理欠損金)		22,710

資本的収支

項 目		予算額(千円)
収 入	企業債	95,000
	固定資産売却代金	1,031
	工事負担金	864
収 入 計		96,895
支 出	建設改良費	153,130
	企業債償還金	39,582
支 出 計		192,712
差 引		△ 95,817

資本的収支差引不足額は、損益勘定留保資金等で補てんします。